

昭和二十四年六月一日運輸省特別授記雜誌第四五三號
昭和三十年六月十五日印刷（每月一回發行）

哲學研究

第三十七卷 第十册

第四百三十二號

昭和三十年六月二十日發行

史學研究會

求道時代の佛陀（承前）……………武内義範

普遍、概念、意味（承前）……………森口美都男

機械と精神……………森田良紀

新着外國雜誌所載論文一覽
彙報

京都大學文學部內
京都哲學會

京都哲學會規約

- 一、本會は廣義における哲學の研究とその普及を圖ることを目的とする
- 一、右の目的のために次の事業を行う
 - (一) 毎月一回研究會を開く
 - (二) 毎年公開講演會を開く
 - (三) 毎月一回「哲學研究」を發行する
- 一、本會の事業を遂行するために委員若干名をおく、委員は京都大學哲學科教官及び委員會において推薦した者に委嘱する
- 一、本會は會員組織とし、會員には資格の制限を設けない、學校・圖書館・其他の團體は團體の名を以て入會することもできる
- 一、會員は會費として年一、〇二〇圓、又は半年五一〇圓を前納する
- 一、會員は會誌の配布を受け、會誌に預告する諸種の行事に出席することができる
- 一、本會は事務所を京都大學文學部内におく
- 一、本會規約の改正變更は委員會の決議による

京都哲學會役員

委員

有賀鐵太郎
池田義祐
石田仁
井島勉
上野照夫
白井二尙
重澤俊郎
島原太夫
關原太郎
高田三郎
武内義範
田中美知太郎
長尾雅人
西谷啓治
野田又夫
松尾義海
三村一勉
三宅剛
矢田部達郎

れ／＼は言ひたい。われ／＼の研究が分析的にのみ阿舎に接近する場合、必然的にその態度は阿毘達磨と同時代的であるに止り、従つて佛陀との同時代性は——宗教的真理に於て主體と主體との道交感應する説法の座は——そこには切り開かれ得ないであらう。しかしそれだからと言つてその様な真理の覺醒への道が全面的に阿舎の經典の中には閉されて了つてゐると絶望するのは餘りに早急に失するであらう。逆に現代に於てこそ、文獻學的研究を媒介としつゝ、われ／＼自身の實存をより深く自覺することによつて、佛陀の根本精神へ通ずる様な研究が始めて可能になつて來たのではあるまいか。すくなくともその様な研究への準備が、一方では實存哲學の發展の現段階によつて、他方ではたとへその結論が否定的のものとなつたにせよ、巴利語佛典研究の一段落の今日の状態から、既に充分用意せられてゐると言つても、過言ではないであらう。

(未完)

(筆者 東都大學文學部「宗敎學」助教授)

前 號 目 次

普遍、概念、意味(承前)……………森口美都男

カントの歴史哲學……………高橋昭二

新着外國雜誌所載論文一覽
彙 報

會 告

一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けません、入會希望の方は東京都左京區田中西浦町弘文堂内京都哲學會係宛に規定の會費(年一、〇二〇圓又は半年五一〇圓)をお拂込下さい

「振替口座京都一九五五六番 京都哲學會」

一、會費切れの場合は封筒に「前金切」の印を捺しますから直ちに御拂込下さい、一年分(又は半年分)會費は原則として本誌十二冊(又は六冊)の送附済を以て前金切れとし、會費の變更其他の事情による過不足は一年(又は半年)毎に精算します

一、會員の轉居入退會等(編集事務以外は一切)の事務は弘文堂内京都哲學會係へ御通知下さい

一、本誌の編集に關する通信・新刊書・寄贈雜誌等は本會宛にお送り下さい

京 都 哲 學 會

京都市左京區吉田
京都大學文學部内

昭和三十年六月十五日印刷
昭和三十年六月二十日發行

編 集 人

京 都 哲 學 會
京 都 大 學 文 學 部 内

右 代 表 者

三 村 勉

發 行 人

八 坂 淺 太 郎
東 京 都 千 代 田 神 田 區 西 四

印 刷 人

伊 藤 久 春
京 都 市 田 中 西 浦 町 四 〇

印 刷 所

弘 文 堂 印 刷 所
京 都 市 田 中 西 浦 町 四 〇

發 行 所

株 式 會 社
弘 文 堂
東 京 都 千 代 田 神 田 區 西 四

註 文 規 定

一、會員以外の購讀者の御註文及び廣告に關する件は「弘文堂」へ御申込下さい

一、本誌の御註文はすべて代金郵稅共(一部、定價一〇〇圓・郵稅八圓)前金にてお送り下さい

一、特に請求書及び領收書等を要する場合は郵券八圓をお送り下さい

昭和三十年六月二十五日發行(每月一回)

THE JOURNAL
OF
PHILOSOPHICAL STUDIES
THE TETSUGAKU KENKYU

Vol. XXXVII

June, 1955

No. 10

The Path to Truth

trodden by Gautama Buddha (II)Yoshinori Takeuchi

Universals, Concepts and Meaning (III) Mitsuo Moriguchi

The Mind and the Machine Yoshinori Morita

Published Monthly

By

THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY

(The Kyoto Tetsugaku-Kai)

Kyoto University

Kyoto, Japan

定價 金一〇〇圓